

## 平成23年度 飼料用米現地検討会を開催しました

千葉県農業再生協議会は、千葉県との共催により平成23年度飼料用米現地検討会を開催したところ86名の参加がありました。

午前中は配合飼料の工場や畜産現場での飼料用米の利用状況や、地域として飼料用米に取り組む営農組合の現地視察を行いました。午後からの検討会では、試験研究機関からの情報提供のほか、飼料用米の利用者と耕種農家の意見交換会が行われ、会場からも活発な質疑応答が展開されました。

今回の検討会により、飼料用米の取組への理解が深まり、今後の飼料用米の推進に向けての大きな弾みとなりました。

- 1 日 時 平成23年10月27日（木）
- 2 場 所 現地視察：鹿島飼料(株)工場（茨城県神栖市）  
山崎牧場（匝瑳市）  
府馬農機具利用組合（香取市）  
検 討 会：香取市山田公民館2階視聴覚室（香取市）

### 3 内 容

#### (1) 現地視察

- ア 鹿島飼料(株)工場：合飼料の製造工場
- イ 山崎牧場：ソフトグレンサイレージに取り組む畜産農家
- ウ 府馬農機具利用組合：地域として飼料用米に取り組む営農組合

#### (2) 検討会

- ア「情報提供」
  - ・ 大家畜への飼料用米の給与について
  - ・ 飼料用米の豚、採卵鶏への利用
- イ「意見交換会」
  - 昭和産業(株) 飼料畜産部業務課長 杉浦雅人氏
  - (有)山崎牧場 代表取締役 山崎巖氏
  - 府馬農機具利用組合 組合員 菱木重雄氏
  - 千葉県農林水産部 生産販売振興課・畜産課



全国有数の製造規模を持つ配合飼料の製造工場を視察しました。



耕種農家と利用者との意見交換で飼料用米の取組への理解を深めます。